

## 第1期下田市こども計画に関するパブリックコメント実施結果

### 1 パブリックコメントの募集結果

(1) 募集期間：令和8年1月6日（火）～令和8年2月4日（水）

(2) 担当課：福祉事務所

### 2 提出件数

郵送 0件、FAX 0件、電子メール1件（5項目）、持参0件、合計1件

### 3 公表について

(1) 公表日 令和8年3月4日

(2) 公表の方法 市ホームページへの掲載  
総務課情報公開コーナーでの閲覧

### 4 パブリックコメント回答一覧

通番	御意見の概要	回 答
1	P38 「下田市グローバル CITY プロジェクト」の CITY が、他ページではCITYであり半角と全角を統一すべきと思います。	半角に統一します。
2	P70 タブレット端末はデジタル・通信機器であり、通信機能を有効に活用した自宅・学校間や学校・学校間での双方向型教育の実施について取り組む必要があると考えます。	学校でのタブレット利用が定着し、リモート授業や学校間交流等による双方向通信の活用事例も徐々に見受けられるようになってきております。今後も効果的な教育活動を行うための手法としての ICT 活用について、環境を整えてまいります。
3	P72 本文中に「通学費用については、支援対象や通学の範囲、助成の割合等、関係機関と制度の在り方について検討します。」と記載がありますが、同ページ上段表の「校則見直しへの生徒の意見反映の検討新規」の様に、施策・事業と概要の表中に新規として「高校生通学費補助の検討」の項目を加え記載する必要があると考えます。	ご指摘のとおり、施策・事業と概要の表中に新規として「高校生通学費補助の検討」の項目を加えます。

	御意見の概要	回 答
4	<p>P73 施策・事業と概要の表中に新規として「新庁舎へのコミュニティースペース設置」の項目を加え、記載する必要があると考えます。</p> <p>新庁舎実施設計図書概要版でも「室内広場及び市民ラウンジは市民の交流を促す居場所を計画する」、「まちのホールは住民や高校生の利用で対話が生まれる空間とする」としており、新庁舎1階を開かれた空間としています。</p>	<p>ご指摘のとおり、新庁舎では世代に関係なく気軽に立ち寄ることができ、交流を促す空間が計画されております。公共施設の中に新庁舎は含まれる認識であるため、「公共施設や地域資源を活用した居場所づくり」の概要欄に新庁舎での取組を加えます。</p>
5	<p>P76 下田市空き家バンク制度により、空き家の解消と流通を充実させるためには、他市町が実施する「空き家改修等補助金」を併用した施策の展開が必要であると考えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、空き家の解消と流通の充実は重要です。関係団体とも連携し、空き家に関するニーズの把握に努め、今後検討してまいります。</p>